



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 24 日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東証二部
 コード番号 1726 URL <http://www.brhd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 公康
 問合せ先責任者 (役職名) 運営本部部長 (氏名) 天津 武史 TEL (082) 261-2860

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	2,941	—	△517	—	△500	—	△526	—
19年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
19年3月期	19,543	—	△1,241	—	△1,068	—	△1,184	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△72	80	—	—
19年3月期第1四半期	—	—	—	—
19年3月期	△163	68	—	—

(注) 四半期の連結経営成績は当第 1 四半期から実施しておりますので、前年同四半期の実績額及び前年同四半期比の増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	13,329		1,947		14.6		263 50	
19年3月期第1四半期	—		—		—		— —	
19年3月期	14,976		2,471		16.5		335 25	

(注) 四半期の連結財政状態は当第 1 四半期から実施しておりますので、前年同四半期の実績額は記載しておりません。

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

平成 20 年 3 月期の連結業績予想につきましては、平成 19 年 5 月 20 日の決算発表時に公表しました業績予想を変更しておりません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。〕

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の建設業界は、公共建設投資の減少、受注価格の下落等依然厳しい受注環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期の連結業績は、売上高29億41百万円、営業損失5億17百万円、経常損失5億円、当四半期純損失5億26百万円となりました。

なお、当社グループの売上高の形態として、上期に比べ下期（第4四半期）に完成する工事の割合が多く、特に第1四半期の売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は133億29百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億46百万円の減少となりました。これは主に未成工事支出金が8億42百万円、その他棚卸資産が2億94百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が29億3百万円減少したことによるものであります。

負債合計は113億82百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億22百万円の減少となりました。

これは主に未成工事受入金が3億55百万円、長期借入金が5億66百万円増加したものの、支払手形・工事未払金等が5億13百万円、短期借入金が18億円減少したことによるものであります。

純資産合計は19億47百万円となり、当四半期純損失の計上による利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末と比較して5億24百万円の減少となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

なお、平成19年5月17日に、東日本コンクリート㈱との間で株式交換契約を締結し、平成19年7月2日に同社を完全子会社としております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用等影響額が軽微なものについて、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第1四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第1四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金預金	—	1,218,132	—	—	1,134,324
2. 受取手形・完成工 事未収入金等	—	3,329,858	—	—	6,232,969
3. 未成工事支出金	—	1,918,727	—	—	1,076,589
4. その他棚卸資産	—	1,382,569	—	—	1,088,323
5. その他	—	360,168	—	—	401,234
流動資産合計	—	8,209,456	—	—	9,933,441
II 固定資産					
1. 有形固定資産	—	4,106,550	—	—	4,159,467
2. 無形固定資産	—	118,836	—	—	54,941
3. 投資その他の資産	—	895,012	—	—	828,720
固定資産合計	—	5,120,398	—	—	5,043,129
資産合計	—	13,329,855	—	—	14,976,571
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形・工事未 払金等	—	4,602,204	—	—	5,115,714
2. 短期借入金	—	900,000	—	—	2,700,000
3. 未成工事受入金	—	1,947,985	—	—	1,592,583
4. その他	—	1,972,046	—	—	1,636,337
流動負債合計	—	9,422,237	—	—	11,044,635
II 固定負債					
1. 社債	—	800,000	—	—	800,000
2. 長期借入金	—	828,000	—	—	262,000
3. 負ののれん	—	181,757	—	—	231,327
4. その他	—	150,751	—	—	167,209
固定負債合計	—	1,960,508	—	—	1,460,537
負債合計	—	11,382,745	—	—	12,505,172
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	—	800,500	—	—	800,500
2. 資本剰余金	—	255,146	—	—	255,146
3. 利益剰余金	—	1,236,032	—	—	1,762,770
4. 自己株式	—	△471,310	—	—	△471,310
株主資本合計	—	1,820,368	—	—	2,347,106
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評 価差額金	—	86,064	—	—	78,450
評価・換算差額等合計	—	86,064	—	—	78,450
III 少数株主持分	—	40,676	—	—	45,842
純資産合計	—	1,947,109	—	—	2,471,398
負債、純資産合計	—	13,329,855	—	—	14,976,571

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期 第1四半期〕	当四半期 〔平成20年3月期 第1四半期〕	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	—	2,941,584	—	—	19,543,634
II 売上原価	—	2,856,890	—	—	18,168,048
売上総利益	—	84,694	—	—	1,375,585
III 販売費及び一般管理 費	—	602,322	—	—	2,617,156
営業損失	—	517,628	—	—	1,241,570
IV 営業外収益	—	61,578	—	—	247,884
V 営業外費用	—	44,273	—	—	74,353
経常損失	—	500,323	—	—	1,068,039
VI 特別利益	—	41	—	—	30,134
VII 特別損失	—	79	—	—	110,977
税金等調整前四半期 (当期) 純損失	—	500,362	—	—	1,148,882
税金費用	—	30,541	—	—	32,198
少数株主利益	—	△4,165	—	—	3,199
四半期(当期) 純損失	—	526,737	—	—	1,184,280

5. 四半期連結受注実績

(1) 連結受注実績

	受注高	
	百万円	%
平成20年3月期第1四半期	1,436	△ 48.3
平成19年3月期第1四半期	2,775	471.0

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考)受注実績内訳

区 分			前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減	増減率	
建 設 事 業	橋 梁	国内官公庁	百万円 (%) 2,228 (80.3)	百万円 (%) 841 (58.6)	百万円 △ 1,387	% △ 62.3	
		国内民間	49 (1.8)	111 (7.7)	62	126.5	
		計	2,278 (82.1)	952 (66.3)	△ 1,326	△ 58.2	
	そ の 他	国内官公庁	62 (2.2)	81 (5.6)	19	30.6	
		国内民間	179 (6.5)	148 (10.3)	△ 31	△ 17.3	
		計	242 (8.7)	229 (15.9)	△ 13	△ 5.4	
	合 計	国内官公庁	2,290 (82.5)	922 (64.2)	△ 1,368	△ 59.7	
		国内民間	229 (8.3)	259 (18.0)	30	13.1	
		計	2,520 (90.8)	1,181 (82.2)	△ 1,339	△ 53.1	
	製品販売事業			255 (9.2)	255 (17.8)	0	0.0
	合 計			2,775 (100.0)	1,436 (100.0)	△ 1,339	△ 48.3

(注) ① () 内のパーセント表示は、構成比率

② 高速道路会社は国内官公庁に含めております。

(2) 連結受注予想

	受注高	
	百万円	%
平成20年3月期予想	28,000	41.9
平成19年3月期実績	19,733	△ 22.8

(注) ① 平成20年3月期予想数値には、平成19年7月2日に株式交換により子会社化した東日本コンクリート㈱の繰越工事高50億69百万円を含めて算出しております。

② パーセント表示は、前年同四半期比増減率

※ 上記の予想は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の受注は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。